木脇中
学校だより

『夢』実現（ゆめじつげん）

第9号
～地域とともにある木脇中～

発行元：
国富町立木脇中学校
（文責 校長・向江）
令和５年９月１日

２学期スタート　さあ、これからは２年生の出番です。

あっという間の 35 日間の夏休みも終わりました。今年の夏休みは、猛暑や台風はありましたが、コロナも落ち着いたこともあり、夏休みを満喫できたことと思います。自分なりに工夫をしながら、充実した夏休みにすることができましたか？少しは、自分をほめてあげることは出来ましたか？

さて、今日から授業日 77 日間の長～い２学期が始まります。今学期は、特に「体育大会」や「合唱発表会」、「修学旅行」など、皆さんが楽しみにしている「中学校の思い出ベスト３」に残る大きな行事が続きます。また、部活動では早速、９月には地区秋季大会が行われますし、生徒会活動も 10 月に選挙で新役員に替わります。さあ、これからは２年生の出番です。立候補するかしないか迷った時は、挑戦することをお勧めします。もちろん、３年生は「やったー、終わったー」と２年生に丸投げするのではなく、２年生が軌道に乗るまでは、責任をもって温かく見守ってください。

しばらくは、酷暑が続きそうです。屋外での運動や屋内での長時間の運動の際は、こまめに水分補給や休憩を取るなど、熱中症には万全の注意を払い、皆で最高の２学期を創っていきましょう。

特集「命」　生きてるって当たり前？～電池が切れるまで～

左下の詩は、神経芽細胞腫（しんけいがさいぼうしゅ）というガンにかかり、長い闘病生活の末、小学４校年生、11 歳という短い生涯を終えた、宮越由貴奈さんが書いた、「電池が切れるまで」という詩集に収録されている「命」と題する詩です。由貴奈さんの電池は、この詩を書いた４か月後に切れてしまいました。人は生まれた時から、命という電池を使っています。電池の容量は人によって違います。多くの人は 80 年以上の容量のある電池をもって生きることになります。でも、由貴奈さんは、そんなに生きることが叶わない運命の子でした。

命

宮越　由貴奈　作　小四

命はとても大切だ
人間が生きるための電池みたいだ
でも電池はいつか切れる
命もいつかはなくなる
電池はすぐにとりかえられるけど
命はそう簡単にはとりかえられない
何年も何年も
月日がたってやっと
神様から与えられる
ものだ
命がないと人間は生きられない
でも
「命なんかいらない」
と言って
命をむだにする人もいる
まだたくさん命がつかえる
のに
そんな人を見ると悲しくなる
命は休むことなく働いているのに
だから私は命が疲れたと言うまで
せいいっぱい生きよう

出典：角川書店

最近、いじめ等により、自ら命を絶つ事例が後を絶ちません。いじめがどれくらい電池を消耗させるか想像ができません。でも、いじめ等によって、他人がその人の電池の寿命を勝手に短くすることは絶対許されないことは確かです。また、寿命の残っている電池を、自ら切ることもあってはならないことです。由貴奈さんのように、生きたくても生きられない子どもにとって、「いらない命なら私にください」といった心の叫び声が聞こえてきそうです。さらに、命が失われたとき、自分の周りの多くの人が悲しんだり絶望したりすることを想像してみてください。命は何物にも代えがたい、唯一無二のものであることを、もう一度確認しましょう。木脇中学校の皆さんには、電池が切れるその瞬間までしっかり使い、人生を全うしてほしいと願っています。いじめによってつらい思いをする人や、人が困るのを見て喜ぶような人が一人もいない学校をつくっていきましょう。（妙高市立新井中学校学校だより No.245 より引用、一部改変）

特集「平和」　「誰もが平和だと思える未来を、広島の私たちが創っていく」

８月 15 日は 78 回目の太平洋戦争「終戦の日」でした。この戦争では 310 万人もの日本人が亡くなり、中でも、８月６日の広島、９日の長崎への原爆投下で、21 万人以上の方が命を失っています。国富町内でも当時、六野原の陸軍飛行場に陸軍飛行学校があり、教育を終えたパイロットの多くは特攻隊へ配属され若い命を散らしました【画像右】。今日、私たちが平和で豊かな生活が送れているのも、多くの先人の犠牲の上にあることを決して忘れてはなりません。

最後に、今年の広島平和記念式典での小学生代表「平和誓い」を紹介します。「自分たちができることは、『自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。』『友だちのよいところを見つけること。』『みんなの笑顔のために自分の力を使うこと』」と話し、最後に、「身近にあるたくさんの平和をつないでいくために、一人一人が行動していきます。誰もが平和だと思える未来を、広島に生きる私たちがつくっていきます。」と、力強く誓っていました。【画像左】（全文はＨＰに掲載）

広島「平和の誓い」

六野原「トーチカ」

◇◆木脇中ホームページ◇◆

http://cms.miyazaki-c.ed.jp/4143/　から、学校だより等、学校の情報をご覧いただけます。

木脇中　検索

つぶやき

ロシアのウクライナ侵攻に終わりが見えず、ガソリン価格も 180 円/ℓを突破するなど、ものの値段の上昇が止まらない。加えて 10 月には酒税法改正で、私の大好きなビール「本麒麟」も１缶 10 円値上げする。仕事を終えてビールを飲む至福のひと時にも影が差してきそうだ。以前のように、ふところを気にせず飲める日は再び訪れるのだろうか？（向江）